「妄人の日」

暗黒水を飲み干して テロリス゛ムと散歩日和

と゛こか常に夢見心地 コート仕舞えは゛冬か゛来た

町の痛み 石に染みて 歩くたひ゛に悲鳴か゛する

瞬く間に朱に暮れと゛見える世界はまた゛正気

取り囲む二千匹の猫 留守番娘か゛気にかかる

追い立てる爪と眼の光 間延ひ゛た影、先に逃け゛た

研き゛澄ませと゛風邪に触れて 割れた鏡をかし゛る夜

隠した夢を棚卸し 公園のすみに埋めにいく

集合団地の毛穴から 赤い血飛沫 鮮やかね

公衆電話に内緒話 狂ってないと呟いた

黄泉返る五千匹の猫 死にたか゛りの悟りを待つ

映したまえ姿見より 孤独の巣への帰り道

暗黒水を飲み干して アナキス゛ムと床屋談義

健康神話し゛ゃ眠れない 超現実は非現実